

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2019-184668
(P2019-184668A)

(43) 公開日 令和1年10月24日(2019. 10. 24)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
GO 2 B 21/36 (2006. 01)	GO 2 B 21/36	2 G O 4 3
GO 2 B 21/06 (2006. 01)	GO 2 B 21/06	2 G O 5 4
GO 1 N 21/64 (2006. 01)	GO 1 N 21/64 E	2 H O 5 2
GO 1 N 21/76 (2006. 01)	GO 1 N 21/76	

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2018-71587 (P2018-71587)
(22) 出願日 平成30年4月3日 (2018. 4. 3)

(71) 出願人 505246789
学校法人自治医科大学
東京都千代田区平河町二丁目6番3号
(74) 代理人 100113608
弁理士 平川 明
(74) 代理人 100123319
弁理士 関根 武彦
(74) 代理人 100123098
弁理士 今堀 克彦
(74) 代理人 100125357
弁理士 中村 剛
(72) 発明者 西村 智
栃木県下野市薬師寺3311-1 学校法人自治医科大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】顕微鏡システム及び光学モジュール

(57) 【要約】

【課題】被観察物の蛍光画像と発光画像とを容易に切り替えて観察できる技術を提供する。

【解決手段】本発明に係る顕微鏡システム1は、被観察物に対して配置される対物レンズ121を備える観察光学系と、前記被観察物にレーザー光を照射する光源111と、前記レーザー光の走査手段112と、を有する顕微鏡システムであって、前記観察光学系は、前記被観察物の蛍光を感知する第1の像取得手段124を備える第1の画像取得経路と、前記対物レンズから前記観察光学系に入光した光を増幅する光増幅手段131、及び該光増幅手段によって増幅された光を感知する第2の像取得手段132を備える第2の画像取得経路と、前記対物レンズから前記観察光学系に入光した光の進路を、前記第1の画像取得経路又は前記第2の画像取得経路に切り替える切替手段122と、を備え、前記第2の像取得手段は前記被観察物における発光の像を取得する。

【選択図】図1

